

2022年第2回IEEE LMAG 名古屋 技術情報講演・懇談会（オンライン）

日時：11月28日(月) 14:30～16:30

(1) 14時30分～15時30分

名古屋工業大学 平田晃正教授

機械学習による新型コロナ感染者数及び死者数の予測について

新型コロナウイルス感染症による新規陽性者数、死者数のプロジェクションには各種手法が用いられてきた。一般に、人流、各種活動、気象条件など様々な因子と関連があるとされるものの、各因子間との関連も無視できない。また、第5波以降のワクチン接種による感染予防効果も相まってその解析はより複雑になった。本発表では、前処理として、ワクチン接種による感染予防効果の推定方法を述べる。また機械学習（長・短期記憶）を用いて予測する手法について概説するとともに、各因子の関連について説明する。特に、第5波から第7波の収束における各因子の寄与度について分析した事例および今後の展望を紹介する。

(2) 15時30分～17時00分

巻嶋 優治 主幹 アマノ株式会社 環境技術開発課

田中 貴 参事 アマノ株式会社 ロボットソリューション開発課

空気浄化装置ならびに床面クリーニング装置の紹介

オフィスや工場、学校、病院など、人が集まる施設においては、感染対策として、室内空気の換気や浄化、床面の清浄化が喫緊の課題として認知されています。

アマノはこれまで、モノづくり現場の作業環境改善に貢献してまいりました。工作機械による加工工場などで発生するオイルミスト対策用として2段式電気集塵方式のミストコレクターも数多く生産していますが、この原理を使い、アマノ独自の放電技術【特許登録】を用いた高性能空気清浄装置を開発いたしました。UV-C 紫外線照射機構を組み込み、感染対策として有効な装置になっていますので、その概要を紹介します。

また、アマノはこれまでに数多くの床清掃装置を販売していますが、最近、株式会社Preferred Roboticsを合同で設立し、AI 機能を加えた装置の開発・販売を始めました。その製品について、どのようにAI 技術を使っているかなどの観点から、紹介させていただきます。